

1.調査票

Web アンケート調査の調査項目は以下の通り。

問1 まず、あなたの現在の基本的な情報について教えてください。

(1)調査票を渡された病院・診療所の所在地をお選びください。

都道府県(選択式)

(2)あなたの年齢をお選びください。(SA)

1. 10 歳代
2. 20～24 歳
3. 25～29 歳
4. 30～34 歳
5. 35～39 歳
6. 40～44 歳
7. 45 歳以上

(3)あなたのご結婚されていますか？(SA)

1. 未婚
2. 既婚(再婚を含む)
3. 事実婚
4. 離婚又は死別
5. その他

(4)同居しているご家族について、当てはまる選択肢をすべてお選びください。(MA)

1. なし(ひとり暮らし)
2. 子ども ※

※ 出産後の場合は、今回出産されたお子さんも含めてください。

3. 夫・パートナー
4. あなたの親
5. 夫・パートナーの親
6. その他(兄弟、姉妹、親族、友人など)

(5)あなたは学生ですか？(SA)

1. はい
2. いいえ

(6)あなたの就労状況について、もっとも近いものをお選びください。(SA)

1. 現在、仕事をしている(産休中・育児休業中を含む)
2. 今回の妊娠・出産をきっかけに仕事をやめた
3. 今回の妊娠前から仕事はしていない

(7)今回の妊娠以前に、妊娠・出産のご経験はありましたか？今回の妊娠・出産を除く回数を回答してください。(数値入力)

1. 妊娠(流産、死産を含む) ()回
2. 出産(死産を含む) ()回

(8)現在の妊娠の週数、または今回の出産後の日数をお答えください。(いずれかに数値入力)

1. 妊娠中の方 妊娠()週
2. 出産後の方 出産後()日目※

※出産後の日数:例えば3月1日に出産した場合、3月3日は出産後2日目

(9)(問1-(8)、2=Trueの場合のみ表示)

現在、ご自身の母乳を与えていらっしゃいますか？(SA)

1. はい
2. いいえ

問2 ここからは、今回の妊娠中に病院・診療所にかかったときの状況などについてお聞きします。

(1)妊娠前から持病のために定期的に医療機関を受診していましたか？(SA)

1. はい
2. いいえ

(2)ふだん、自分が体調不良となったときに、身近で何でも相談できるかかりつけの医師※はいますか。もっとも近いものを1つお選びください。(SA)

1. かかりつけの医師がおり、今回の妊娠中も、その医療機関にかかったことがある
2. かかりつけの医師がいるが、今回の妊娠中は、その医療機関にかかったことはない
3. かかりつけの医師はいない
4. その他／わからない

※ 今回の妊娠前からかかっている病院・診療所などの医師をお考え下さい。

(3)今回の妊娠中、妊婦健診以外で、病院・診療所にかかったことはありますか？あてはまるものを全てお選びください。(MA)

1. 妊婦健診以外で、産婦人科にかかった

2. 妊婦健診以外で、産婦人科以外の診療科にかかった
3. 妊婦健診以外で、病院・診療所にかかったことはない → 排他

(4) (問2-(3)、1=True の場合のみ表示)

今回の妊娠中に、妊婦健診以外で、産婦人科にかかった回数をお答え下さい。分かる方は妊娠の期間別※にお答え下さい。(数値入力。いずれか1以上)

受診回数合計()回

1. 妊娠初期()回
2. 妊娠中期()回
3. 妊娠後期()回

※妊娠初期: 妊娠 15 週まで(妊娠4か月まで)

妊娠中期: 妊娠 16~27 週まで(妊娠5~7か月)

妊娠後期: 妊娠 28 週~出産まで(妊娠8~10 か月)

(5) (問2-(3)、1=True の場合のみ表示)

今回の妊娠中に、妊婦健診以外で、産婦人科にかかった理由をすべてお選びください。(MA)

1. 妊娠に直接関わる症状(つわり、むくみ、性器出血、お腹の張りの増強、破水感など)
2. 妊娠前からの持病(ぜんそく、花粉症、甲状腺の病気など)
3. 妊娠中に新たに診断された高血圧や糖尿病など
4. 熱、せき、たん、鼻つまりなどの感染症状
5. 腹痛、下痢、便秘などの胃腸症状
6. 腰痛
7. 尿が出にくい、排尿時の痛み、頻尿、尿失禁
8. 手足のむくみ、しびれ
9. 発疹、かゆみなどの皮膚の症状
10. 目の充血、かゆみなどの目の症状(コンタクトレンズの処方も含む)
11. だぼく、ねんざ、骨折、切り傷などのケガ
12. 歯が痛い、歯ぐきのはれ、出血などの口の中の症状
13. 眠れない、いらいらしやすい、不安などの精神症状
14. その他

(6) (問2-(3)、2=True の場合のみ表示)

今回の妊娠中に、妊婦健診以外で、産婦人科以外の診療科にかかった回数をお答え下さい。分かる方は妊娠の期間別※にお答えください。(数値入力。いずれか1以上)

受診回数合計()回

1. 妊娠初期()回
2. 妊娠中期()回
3. 妊娠後期()回

※妊娠初期:妊娠 15 週まで(妊娠4か月まで)

妊娠中期:妊娠 16~27 週まで(妊娠5~7か月)

妊娠後期:妊娠 28 週~出産まで(妊娠8~10 か月)

(7)(問2-(3)、2=True の場合のみ表示)

今回の妊娠中に、妊婦健診以外で、産婦人科以外の診療科にかかった理由をすべてお選びください。(MA)

1. 妊娠前からの持病(ぜんそく、花粉症、甲状腺の病気など)
2. 妊娠中に新たに診断された高血圧や糖尿病など
3. 熱、せき、たん、鼻つまりなどの感染症状
4. 腹痛、下痢、便秘などの胃腸症状
5. 腰痛
6. 尿が出にくい、排尿時の痛み、頻尿、尿失禁
7. 手足のむくみ、しびれ
8. 発疹、かゆみなどの皮膚の症状
9. 目の充血、かゆみなどの目の症状(コンタクトレンズの処方も含む)
10. だぼく、ねんざ、骨折、切り傷などのケガ
11. 歯が痛い、歯ぐきのはれ、出血などの口の中の症状
12. 眠れない、いらいらしやすい、不安などの精神症状
13. その他

(8)(問2-(3)、2=True の場合のみ表示)

今回の妊娠中に、産婦人科以外でかかった診療科をすべてお選びください。(MA)

1. 内科
2. 外科
3. 整形外科
4. 皮膚科
5. 眼科
6. 耳鼻いんこう科
7. 歯科・歯科こうくう外科
8. 泌尿器科
9. 救急科
10. 精神科・心療内科
11. その他(産婦人科をのぞく)

(9)(問2-(3)、2=True の場合のみ表示)

今回の妊娠中に、先ほどお答えいただいた産婦人科以外の診療科を受診した理由として、あてはまるものを全てお選びください。(MA)

1. 妊娠前にかかったことがあった、かかりつけだった

2. 産婦人科に相談して勧められた
3. 産婦人科の病院・診療所よりも距離が近かった
4. 産婦人科ではなく専門の診療科に受診したかった
5. その他

(10) (問2-(3)、2=True の場合のみ表示)

今回の妊娠中に、産婦人科以外の診療科にかかろうとしたときに、ほかの病院・診療所にかかるように勧められたことがありましたか？(SA)

1. あり
2. なし

(11) (問2-(3)、2=True の場合のみ表示)

今回の妊娠中に、産婦人科以外の診療科にかかったときに、診察の後に、産婦人科にもかかるよう勧められたことがありましたか？あてはまるものを全てお選びください。(MA)

1. 処方する薬が安全か確認するために、産婦人科にもかかるよう勧められた
2. 妊娠に直接関わる病気の可能性も考えて、産婦人科にもかかるよう勧められた
3. 上記以外の理由で、産婦人科にもかかるよう勧められた
4. 産婦人科にもかかるようには勧められなかった

(12) (問2-(3)、2=True の場合のみ表示)

今回の妊娠中に、産婦人科以外の診療科の医師から産婦人科の主治医に対して、あなたの受診に関する情報が伝えられましたか？もっとも近いものを1つお選びください。(SA)

1. 産婦人科以外の診療科の医師が、文書で産婦人科の主治医に情報を伝えてくれた(紹介状、診療情報提供書などを作成してくれた)
2. 産婦人科以外の診療科の医師が、文書以外の手段で産婦人科の主治医に情報を伝えてくれた(電話での連絡など)
3. 産婦人科以外の診療科の医師から、自分で産婦人科の主治医に伝えるよう指示され、主治医に伝える内容を口頭で説明された
4. 産婦人科以外の診療科の医師から、自分で産婦人科の主治医に伝えるよう指示され、主治医に伝える内容を母子手帳やメモなどに書いて説明された
5. 産婦人科以外の医師からの情報提供や指示はなかった
6. その他／わからない

(13) (問2-(3)、2=True の場合のみ表示)

産婦人科以外の診療科で診察を受けたとき、妊娠中であることを医療機関に伝えたにも関わらず、妊娠への気配りが不十分と感じた経験がありますか？(SA)

1. 経験がある
2. 経験はない

(14) 妊婦さんが産婦人科以外の診療科で診察を受けるとき、妊娠への気配りで特に大切に考えるものを3つまでお選びください。(最大3つまで MA)

1. 診察中に母子手帳を確認すること
2. 妊娠に配慮した診察・薬の内容について、説明文書を手渡して説明をおこなうこと
3. 妊婦の診察に関して経験が十分にある医師が診察にあたること
4. 産婦人科の主治医と情報のやりとりをしていること
5. 夜間・休日の問い合わせにも対応できること
6. 妊産婦の診察を行っている旨をホームページや院内で示していること
7. とくになし／わからない → 排他

(15) (問1-(7)、2>=1、または問1-(8)、2>=1の場合のみ表示)

あなたは出産後1年以内に産婦人科以外の診療科にかかりましたか？受診された診療科をすべてお選びください。

※過去に出産の経験のある方は、以前の出産後1年間の経験も含めて回答してください。

1. 内科
2. 外科
3. 整形外科
4. 皮膚科
5. 眼科
6. 耳鼻いんこう科
7. 歯科・歯科こうくう外科
8. 泌尿器科
9. 救急科
10. 精神科・心療内科
11. その他(産婦人科をのぞく)
12. 出産後1年以内に産婦人科以外の診療科にかかったことはない

(16) (問2-(15)、12=Falseの場合のみ表示)

出産後1年の間、先ほどお答えいただいた産婦人科以外の診療科にかかった理由として、あてはまるものを全てお選びください。(MA)

1. 妊娠前からの持病(ぜんそく、花粉症、甲状腺の病気など)
2. 妊娠中に新たに診断された高血圧や糖尿病など
3. 熱、せき、たん、鼻つまりなどの感染症状
4. 腹痛、下痢、便秘などの胃腸症状
5. 腰痛
6. 尿が出にくい、排尿時の痛み、頻尿、尿失禁
7. 手足のむくみ、しびれ
8. 発疹、かゆみなどの皮膚の症状

9. 目の充血、かゆみなどの目の症状(コンタクトレンズの処方も含む)

10. だぼく、ねんざ、骨折、切り傷などのケガ

11. 歯が痛い、歯ぐきのはれ、出血などの口の中の症状

12. 眠れない、いらいらしやすい、不安などの精神症状

13. その他

(17) (問2-(15)、12=False の場合のみ表示)

出産後、産婦人科以外の診療科にかかったときに、診察の後に、処方する薬が安全か確認するために、産婦人科にもかかるよう勧められたことがありましたか

1. あり

2. なし

(18) (問2-(15)、12=False の場合のみ表示)

産婦人科以外の診療科で診察を受けたとき、出産後や授乳中であることを医療機関に伝えたにも関わらず、出産後や授乳中であることへの心配りが不十分と感じた経験がありますか

1. 経験がある

2. 経験はない

(19) 出産後 1 年以内に産婦人科以外の診療科にかかるとき、出産後や授乳中であることへの心配りで特に大切と考えるものを 3 つまでお選びください。(最大3つまで MA)

1. 妊娠中の合併症の経過にも気を配った診察を行うこと

2. 診察中に母子手帳を確認すること

3. 出産後や授乳中であることに配慮した診察・薬の内容について、説明文書を手渡して説明をおこなうこと

4. 授乳に気がつけた診察ができること

5. 授乳中の診察に関して経験が十分にある医師が診察に当たること

6. 夜間・休日の問い合わせにも対応できること

7. 妊産婦の診察を行っている旨をホームページや院内で示していること

8. ゆううつな気分に対して配慮できること

9. なし

(20) 薬局での対応について、妊娠中や出産後であることへの心配りが不十分と感じた経験はありますか？(SA)

1. 経験がある

2. 経験はない

3. 妊娠中や出産後 1 年の間は、薬局には行っていない

(21) 薬局での対応について、妊娠中や出産後であることへの心配りで特に大切と考えるものを 1 つお選びください。

(SA)

1. 妊娠中や授乳中であることの確認

2. 妊娠や授乳に気を配った薬の説明
3. その他
4. とくになし

問3 最後に、今回の妊娠中の健康管理などについてお伺いいたします。

(1)妊娠前の健康管理で、気を付けていたことをすべてお選びください。(MA)

1. 風しん(三日はしか)にかかったことがあるか確認したり、予防接種を受ける
2. 葉酸を積極的に摂るようにする
3. 子宮頸がん検診を受ける
4. 性感染症の検査を受ける
5. むし歯や歯周病がないか確認する
6. その他の病気や血圧、生活習慣(飲酒や喫煙など)に気をつける
7. 特に気を付けていたことはない

(2)妊娠中の健康管理で困ったことや不安に思ったことをすべてお選びください。(MA)

1. どのようなときに病院・診療所にかかればいいのかについて
2. 飲んでよい薬かどうか
3. サプリメントの使用について
4. 食事・栄養について
5. インフルエンザの予防接種などの感染症予防について
6. 歯や口の中の健康管理について
7. 里帰り中などにどこへ受診・相談したらよいかについて
8. その他
9. 特になし

(3)妊娠中や出産後の健康管理やその支援についての情報の入手先として、あてはまるものをすべてお選びください。(MA)

1. テレビ
2. 新聞
3. 出産・育児に関する雑誌
4. SNS(Facebook、ツイッターなど)
5. SNS以外のインターネット
6. 医療機関・助産所など
7. 行政機関(役場、保健所・保健センター、児童館など)の窓口
8. 母子健康手帳
9. パンフレット
10. 親・家族・職場の同僚、友人など

11. その他

12. 特に情報収集はしていない → 排他

(4) 妊娠中の保健指導について、それぞれの項目であてはまるものを1つお選びください。(ヨコ SA)

1. 指導を受けて、満足している
2. 指導を受けたが不満足だった
3. 指導を受けたかったが、受けられなかった
4. 指導を受けたいとは思わなかったため、受けていない
5. その他

生活指導(日常生活の過ごし方)

栄養指導

授乳指導

出産・産後の準備についての指導

歯や口の中の健康に関する指導

予防接種や病気に関する指導

(5) 妊娠中の健康管理に関して受けている支援として、あてはまるものをすべてお選びください。(MA)

1. 妊婦健診
2. 専門家による妊婦訪問
3. 母親(両親)学級
4. 自治体(保健所、保健センター、役場や児童館等)の相談窓口
5. 自治体以外が実施する相談支援事業
6. いずれの支援も受けていない → 排他

(6) (問1-(7)、2>=1、または問1-(8)、2>=1の場合のみ表示)

今回の出産(現在妊娠中の方は、前回の出産)での産後健診の受診回数を、受診予定のものも含めて出産後の期間別にお答えください。(数値入力)

1. 出産後1~2週 ()回
2. 出産後3~4週(1ヶ月健診を含む) ()回
3. 出産後5週(1ヶ月)以降 ()回

(7) (問1-(7)、2>=1、または問1-(8)、2>=1の場合のみ表示)

出産後の自分の健康管理で困ったことや不安に思ったこととして、あてはまるものすべてお選びください。(MA)

1. どのようなときに病院・診療所にかかればいいのかについて
2. 飲んでよい薬かどうか
3. サプリメントの使用について
4. 食事・栄養について
5. インフルエンザの予防接種などの感染症予防について

6. 歯や口の中の健康管理について
7. 里帰り中などにどこへ受診・相談したらよいかについて
8. 自身の身体のこと(身体の疲れ、身体の回復等)
9. 自身の心(気持ち)のこと(孤独、眠れない、子をかわいいと思えないなど)
10. 授乳のこと
11. その他
12. とくになし

(8)(問1-(7)、2>=1、または問1-(8)、2>=1の場合のみ表示)

出産後のご自身の健康管理に関する支援として、それぞれのサービスについて当てはまるものを1つお選びください。(ヨコSA)

1. サービスを受けて、気に入った
2. サービスを受けたが、気に入らなかった
3. サービスは受けていないが、興味がある
4. サービスは受けておらず、興味もない
5. その他

産後健診

専門家による産婦訪問・新生児訪問

産後ケア(デイケア・デイサービス)*

産後ケア(ショートステイ)**

自治体(保健所、保健センター、役場や児童館等)の相談窓口

自治体以外が実施する相談支援事業

*日帰りによる、乳房ケアや休息、乳児のケア等

** 宿泊による、乳房ケアや休息、乳児のケア等

1. 調査実施案内

アンケート調査の実施案内として、以下の資料を作成した。

アンケートご協力をお願い

～妊産婦の保健と医療～



ひと、くらし、みらいのために
厚生労働省
Ministry of Health, Labour and Welfare



妊婦さんが不安を感じる点はどこかしら？

こういう病院・先生なら妊娠中も安心して診てもらえるわ

回答方法

 スマートフォンやパソコンからWeb アンケートフォームへアクセスの上、質問にご回答ください。
<https://www.xxxxxxxxxxxxxx>



QRコード

回答期限：平成31年3月29日（金）

※ ご回答内容は厳重に管理され、個人情報特定されることはありません。安心してご回答ください。
※ 紙による調査は行っておりません。

答えるときの注意

- 2枚以上もらったら？ ⇒ 答えるのは**1回のみ**でお願いします。
- 友達にもアンケートに答えてもらっても良い？
⇒ 調査対象として選ばれた妊婦さんとお母さんにアンケートをお願いしています。
他人にQRコードを教えるのはご遠慮下さい。

この調査について

現在、厚生労働省では、妊婦さんやお母さんがより一層安心して、医療や保健のサービスを受けられるよう検討を行っています。

このアンケート調査を行うことで、妊婦さんとお母さん方が、妊娠中や産後、健康に関して困ったことや、どんなサービスを希望しているのかについての現状把握を行い、今後のさらなるサービスの向上にいかしていきます。

ご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

本調査は、厚生労働省から委託を受けて
デロイトトーマツコンサルティング合同会社が企画・実施するものです。

妊産婦本人が、スマートフォンやパソコンから QR コードまたは URL 入力によりウェブ調査フォームへアクセスして回答した結果を集計した。